

日本磁気科学会 年会における優良若手研究発表に対する表彰制度（2007年版）

賞の名称 : 研究奨励賞 (35歳以下)、学生ポスター賞
 受賞対象者 : 以下の条件すべてを満たすもの（下記の早見表を参照）

- 1) 日本磁気科学会 会員
- 2) 日本磁気科学会 年会で筆頭著者として研究発表を行なった者
- 3) 当該年会開催年度の4月2日時点で35歳以下の者(研究奨励賞)または、博士課程以下に在学する学生(学生ポスター賞)
- 4) 過去に該当する賞を受賞したことがないもの。

審査方法 : 講演発表申込時に、本人により審査希望の申請を受け付ける。その際、研究奨励賞については、本人に自身の発表する研究に関するアピール文を記入させる。

プログラム委員会が、1人の申請者につき、3名の審査員を日本磁気科学会会員の中から指名する。ただし、発表の共著者、申請者と同一機関に所属するものは、審査を行なうことができない。

各審査員は、提出された要旨、年会における申請者本人による講演について、定められた様式に基づき、審査・採点する。なお、採点結果の提出は、年会終了後1週間以内とする。

採点結果は、表彰選考委員会にて集計し、授賞者を選考する。
 表彰選考委員会メンバーは当該年会のプログラム委員長が指名する。

授賞者数は、発表申込件数に依存して、その最大数を決定する。
 研究奨励賞、学生ポスター賞ともに、年会における全体の発表数50件につき1件の割合を最大数の目安として選考する。ただし、基準を満たすものが少ない場合には、その数を減じ、基準を満たすものがない場合は、授賞なしとする。

審査内容 : 要旨、プレゼンテーション、本人の寄与、研究の新規性、意義、質疑応答、総合評価。総合評価以外の各項目は5段階、総合評価は10段階で評価し、さらにコメントをつける。

受賞者の発表 : 表彰選考委員会で受賞が決定したものについては、学会発行のニューズレターに掲載することで発表し、賞状と副賞を郵送にて授与する。

その他 : 学生の発表であっても、特に優秀と認められる場合は、研究奨励賞の授与対象となる。

早見表

学生	35歳以下	ポスター	学生ポスター賞
		口頭	研究奨励賞
	36歳以上	ポスター	学生ポスター賞
		口頭	対象外
一般	35歳以下	ポスター	研究奨励賞
		口頭	研究奨励賞
	36歳以上	ポスター	対象外
		口頭	対象外